

アスリート選抜入試

2020年度入試日程・カレンダーはP.4をご覧ください。
出願の際は必ず入試要項を確認してください。

「アスリート選抜入試」は、立教大学の建学の精神に基づいて、知性・感性・身体のバランスが取れた、幅広い視野と総合的な判断力を備えた人材の育成を目的としています。スポーツ競技の実績が優秀であるだけでなく、人格的にも優れ学業に対する高い意欲をもつ者を選抜し、立教大学体育会各部をリードするとともに立教大学生の模範と成り得る学生を育てたい、と考えています。

≫ 全学部

▶ 募集競技種目については右ページをご覧ください。

募集人員	出願資格
全学部 全学部とも 若干名	<p>次の1～3の条件をすべて満たす者。ただし、文学部文学科英米文学専修、経営学部国際経営学科、異文化コミュニケーション学部異文化コミュニケーション学科は次の1～4の条件をすべて満たす者。</p> <p>1. 本学への入学を強く希望し、入学後、学業と体育会でのスポーツ活動とを両立させる強い意欲を持つ者。</p> <p>2. 次の(a)・(b)のいずれかに該当する者。</p> <p>(a) 2019年4月から2020年3月までに高等学校(中等教育学校後期課程、特別支援学校高等部を含む。以下同じ)を卒業する者で、高等学校第2学年末までの全体の評定平均値が3.5以上のもの。 ※ 理学部各学科を志望する者は、(a)の条件に加え、各学科が指定する下記の科目のうち、高等学校第2学年末までに履修した科目の評定平均値が、当該学科の定める評定平均値以上の者。</p> <p>① 数学科: 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学Bを指定科目とする。理数数学Ⅰ、理数数学Ⅱ、理数数学特論履修者は上記科目に相当する科目に置き換えることができる(理数数学特論を履修していない場合は、出願前に問い合わせてください)。履修した科目の評定平均値が4.2以上の者。 ② 物理学科: 物理基礎、物理を指定科目とする。理数物理履修者は上記科目に相当する科目に置き換えることができる。履修した科目の評定平均値が4.0以上の者。 ③ 化学科: 化学基礎、化学を指定科目とする。理数化学履修者は上記科目に相当する科目に置き換えることができる。履修した科目の評定平均値が4.0以上の者。 ④ 生命理学科: 化学基礎、化学、生物基礎、生物を指定科目とする。理数化学、理数生物履修者は上記科目に相当する科目に置き換えることができる。履修した科目の評定平均値が4.0以上の者。</p> <p>(b) 本学において、個別の入学資格審査により、上記(a)に準ずると認められる者。</p> <p>3. 募集競技種目において、高等学校等上記出願条件2に該当する教育課程在学中の競技実績が次の(a)～(d)のいずれかに該当する者。</p> <p>(a) オリンピック、世界選手権、IF(インターナショナル・フェデレーション)主催の国際大会、およびこれらに相当する国際大会に出場した者。 (b) 全国高等学校総合体育大会、全国高等学校選手権大会、全国高等学校選抜大会、国民体育大会、およびこれらに相当する全国大会において、16位以上の成績を収めた者。団体競技の場合は、16位以上の成績を収めたチームで、正選手として出場した者。 (c) 各地域のブロック大会において、8位以上の成績を収めた者。団体競技の場合は、8位以上の成績を収めたチームで、正選手として出場した者。 ※ 各地域のブロック大会とは、北海道(ただし、都道府県大会と同等の大会は除く)、東北、関東、北信越、東海、近畿、中国、四国、九州などの地区大会を指す。 (d) その他、上記(a)～(c)と同等以上の実績を、公式競技記録等により証明できる者。</p> <p>4. 次の(a)～(i)のいずれかに該当する者。</p> <p>(a) ケンブリッジ英語検定(Cambridge English Qualifications)140点以上の成績を取得している者。 (b) 実用英語技能検定(英検)CSE2.0スコア1,950点以上の成績を取得している者(従来型、英検CBTいずれも可)。 (c) GTEC(4技能版)(オフィシャルスコアに限る)スコア960点以上の成績を取得している者。 (d) GTEC CBTスコア880点以上の成績を取得している者。 (e) IELTS(Academic Module)オーバーオールバンドスコア4.0以上の成績を取得している者。 (f) TEAP(Reading/Listening+Writing+Speaking)スコア225点以上の成績を取得している者。 (g) TEAP CBTスコア420点以上の成績を取得している者。 (h) TOEFL iBTスコア42点以上の成績を取得している者。 (i) TOEIC L&Rのスコアと2.5倍したTOEIC S&Wのスコアとを合算したスコア1,150点以上(いずれもIPテスト可)の成績を取得している者。 ※ いずれも「2017年9月1日以降に受験し取得したスコア」を有効とする。 実用英語技能検定(英検)については、二次試験を2017年9月1日以降に受験し取得したスコアを有効とする。</p> <p>【出願条件2(b)の詳細内容について】</p> <p>(1) 外国において、学校教育における12年の課程を2019年4月から2020年3月31日までに修了見込みの者。 (2) 日本国内において、高等学校に対応する外国の学校の課程(その修了者が当該外国の学校教育における12年の課程を修了したとされるものに限る)と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設の当該課程を2019年4月から2020年3月31日までに修了見込みの者。 (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を2019年4月から2020年3月31日までに修了見込みの者。 (4) 文部科学大臣が指定する国際的な評価団体(WASC、CIS、ACSI)の認定を受けた教育施設の12年の課程を2019年4月から2020年3月31日までに修了見込みの者。 (5) その他、本学において、2019年4月から2020年3月31日までに高等学校を卒業した者と同等以上の学力が備わる見込みがあると認められた者で、2020年3月31日までに満18歳に達するもの。 ※ ここでいう「高等学校を卒業した者と同等以上の学力が備わる見込みがあると認められた者」には、高等専門学校の3年次を修了見込みの者、専修学校の高等課程を修了見込みの者、高等学校卒業程度認定試験に合格見込みの者は含まない。</p>
選考方法	
<p>第1次選考</p> <p>● 出願書類をもとに書類選考</p>	<p>第2次選考</p> <p>● 小論文: 与えられたテーマについて書かれた小論文から、論理的構力・文章表現力・知的素養・独創的発想などを総合的に評価します。</p> <p>● 面接試験</p>
【出願書類】 入学志願票／志望理由書／調査書／競技実績証明書および証明資料／証明書類の原本(出願条件「4.」に該当する証明書)	
<p>▶ 理学部入学後の授業は、「数学Ⅲ」の履修を前提として行います。</p> <p>▶ 上記に該当しない競技実績についても、自由選抜入試で出願できる場合があります。詳細はP.16をご覧ください。</p> <p>▶ 右記に該当しない競技種目についても、自由選抜入試で出願できる場合があります。詳細はP.16をご覧ください。</p>	

募集競技種目

※ 各競技種目の第1次選考合格者数は原則5名までとします。

山岳	フェンシング	ラグビー	卓球	合気道
アメリカンフットボール	陸上競技	スケート(フィギュア、スピード)	バレーボール	日本拳法
バドミントン	ハンドボール	スキー	レスリング	洋弓
硬式野球	体操競技(新体操を含む)	サッカー	ヨット	ゴルフ
バスケットボール	ホッケー	準硬式野球(軟式野球を含む)	弓道	射撃
ボート	テニス	ソフトテニス	柔道	少林寺拳法
ボクシング	空手道	相撲	剣道	ラクロス
自転車競技	馬術	水泳競技	ウエイトリフティング	アイスホッケー

帰国生入試

2020年度入試日程・カレンダーはP.4をご覧ください。
出願の際は必ず入試要項を確認してください。

外国において外国の学校教育制度のもとで学び、異文化体験とおとして身につけたさまざまな能力や個性を大学生活の中でさらに豊かに開花させたいと考える帰国生のための入学試験制度です。

≫ 経営学部

募集人員	出願資格
経営学部 若干名	<p>次の1～5の条件をすべて満たす者。</p> <p>1. 日本国籍を有する者、または日本国の永住許可を受けている者(永住外国人等出入国管理及び難民認定法の別表第二に掲げる者)。</p> <p>2. 国の内外を問わず、学校教育における12年以上の課程を2019年4月から2020年3月までに修了する者(「飛級」により通常の課程を12年未満で修了する者を含む)。</p> <p>3. 次の(a)・(b)のいずれかを満たす者。</p> <p>(a) 外国において、外国の学校教育制度に基づく中学校・高等学校(7学年以上に相当する課程)で、継続して3学年以上の課程を修了した者(2020年3月までに修了する見込みの者を含む)。 (b) 外国において、外国の学校教育制度に基づく小学校・中学校・高等学校で、通算して5学年以上の課程を修了した者(2020年3月までに修了する見込みの者を含む)。 ※ ここでいう「外国の学校教育制度に基づく小学校・中学校・高等学校」には、在外教育施設は含まない。</p> <p>4. 日本の学校教育制度に基づく高等学校(中等教育学校後期課程を含む)および日本において外国の学校教育制度に基づく高等学校(10学年以上に相当する課程)での修了学年数が2学年以内の者。</p> <p>5. 次の(a)～(i)のいずれかを満たす者。</p> <p>(a) ケンブリッジ英語検定(Cambridge English Qualifications)140点以上の成績を取得している者。 (b) 実用英語技能検定(英検)CSE2.0スコア1,950点以上の成績を取得している者(従来型、英検CBTいずれも可)。 (c) GTEC(4技能版)(オフィシャルスコアに限る)960点以上の成績を取得している者。 (d) GTEC CBTスコア880点以上の成績を取得している者。 (e) IELTS(Academic Module)オーバーオールバンドスコア4.0以上の成績を取得している者。 (f) TEAP(Reading/Listening+Writing+Speaking)スコア225点以上の成績を取得している者。 (g) TEAP CBTスコア420点以上の成績を取得している者。 (h) TOEFL iBTスコア42点以上の成績を取得している者。 (i) TOEIC L&Rのスコアと2.5倍したTOEIC S&Wのスコアとを合算したスコア1,150点以上(いずれもIPテスト不可)の成績を取得している者。 ※ いずれも「2017年11月1日以降に受験し取得したスコア」を有効とする。 実用英語技能検定(英検)については、二次試験を2017年11月1日以降に受験し取得したスコアを有効とする。</p>
選考方法	
<p>● 小論文: 高等学校の特定の科目や志望学部の専門性に偏らない内容とし、論文作成のための素材や枠がある程度与えられ、独創的発想・問題理解力・論理的構力・文章表現力・知的素養などが評価されます。</p> <p>● 面接試験 ※ 筆記試験(小論文)の成績により面接試験対象者を選考します。</p>	
【出願書類】 入学志願票／志望理由書／高等学校全期間の成績証明書(調査書)／卒業証明書または卒業見込証明書／在籍期間証明書(出願資格を満たすために必要な修了学年数が成績証明書等で確認できない場合のみ)／証明書類の原本	

注) GTEC CBTは、2017年11月・2018年3月実施の「GTEC CBT」を指し、スコア条件を満たした「Score Report」または「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」を提出する必要があります。なお、「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」を用いる場合には、GTEC(4技能版)のスコア条件を満たしている必要があります。2018年度以降に「GTEC」CBTタイプを受検した場合は、「GTEC」(4技能版)のスコア条件を満たした「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」を提出する必要があります。注) TOEICを出願書類に使用する場合は、TOEIC L&RおよびTOEIC S&Wの両方(4技能)のスコアを提出する必要があります。